

平成10年11月12日

創生ワールド株式会社  
深井 利春 様

前略、先にお送り頂きました循環創生水の測定データをお送りします。  
宜しくお願ひします。

九州大学大学院生物資源環境科学研究科  
遺伝子資源工学専攻細胞制御工学教室

白畑 實隆



### 測定結果

測定日 平成10年11月2日  
循環創生水

DH	6.70	
DO	4.57 mg/l	溶存酸素
DH	<0.1 µg/l	溶存水素
ORP	+310 mV	酸化還元電位

活性水素反応 測定日：平成10年11月5日

① ブランク 超純水

A450: 0.058, 0.057, 0.082 平均 0.066

A425: 0.153, 0.148, 0.183 平均 0.161

② 創生水そのものの着色

A450: 0.165, 0.185, 0.172 平均 0.174

A425: 0.255, 0.280, 0.266 平均 0.267

③ 創生水の反応

A450: 0.343, 0.336, 0.415 平均 0.365

A425: 0.530, 0.518, 0.596 平均 0.548

正味の創生水の活性 ③②①

A450:  $0.365 - 0.066 + 0.174 = 0.473$

A425:  $0.548 - 0.161 + 0.267 = 0.654$

平成10年8月10日

創生ワールド株式会社  
深井 利春 様  
FAX: 0268-25-9463

拝啓、時下益々ご隆昌の事お慶び申し上げます。

さて、早速ですが、創生水の測定データをお知らせします。8月17日午後1時お待ちしております。

測定結果	8/1/98	測定
		創生水
溶解水素 DH		0.1
ORP		+266 mV
pH		7.78
電気伝導度 EC		24.8
測定温度		28.6

活性水素反応： 数値のみ 7/31/98 測定

	測定値
Ultrapure water	0.260
Ultrapure water	0.273
Ultrapure water	0.255
<hr/>	
Average	0.263
S.D.	0.00929(3.5%)
創生水	0.581
創生水	0.588
創生水	0.575
<hr/>	
Average	0.581
S.D.	0.00651(1.1%)
Net Value	0.318

残念ながら、活性水素の測定についての詳細は表で公表できません。創生水は分子状水素の含量を示す DH は 0.001 ug/l と測定限界以下であると考えられ、ほとんど含まれていないと推測された。ORP は天然水で良く見られる値であった。しかし、活性水素反応は極めて強く、ノルガナウの水が 0.031 であったのに対し、10 倍程度の活性水素を含むものと推測された。

# 実験報告書

1998年11月26日

測定者 牧 棧 榊山 繁

(目的) 洗浄活性軟水生成機 M114

創生水“朝一番の水”(98年11月18日に送られた水)の所性質を測定した。

(方法)

実験法は前回の測定法と同じである。

(実験結果)

◇活性酸素値 A=吸光度 (nm)

活性酸素値 (A 450) =0.042

活性酸素値 (A 425) =0.043

※測定値は水自身の色は含んでいません。

◇溶存酸素値 11.20 mg/l

◇溶存水素値 0.0  $\mu$ g/l

◇水素指数 (pH) 7.81

◇酸化還元電位 288 mV

平成 10 年 11 月 26 日

郵便番号 812-81

福岡市東区箱崎六丁目10番1号

九州大学大学院農学研究科

遺伝子資源工学専攻細胞制御工学教室

榊山 繁

電話 092 (842) 3047

FAX 092 (842) 3052